

家庭学習応援事業業務委託に関する質問書に対する回答

令和5年4月27日
生涯学習課

質問事項	回答
<p>集要項 2(8) 前年度の支払い方法についてご教示下さい。 全業務完了後一括払い、月毎の部分払いなどお示してください。</p>	<p>前年度の支払方法は全業務完了後の一括払いです。 なお、今年度についての支払方法は協議対象となっておりますので、必ずしも一括払いの必要はありません。</p>
<p>仕様書 6(2) エー 一番下 開催時の講師配置数は、会場ごとに専任講師 2 名、補助講師 1 名と言う認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>仕様についてはご認識のとおりですが、補助講師を別途配置いただくことは問題ありません。過去の講師配置数を別添に示してありますのでご参照ください。</p>
<p>仕様書 4(2) 昨年度の参加者の参加状況（参加者平均数）をお示してください。</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>
<p>仕様書 7 (2) ア 児童・生徒の欠席については記録、報告を行うのみで、当日の欠席者（保護者）への確認連絡は、（事前の欠席連絡受け含め）受託業務に含まない、という認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>当日の欠席者への確認連絡は、業務の一環とさせていただきますのでご対応をお願いいたします。</p>
<p>仕様書 6(1) (2) 参加する児童・生徒の募集は貴市で行っていただく、という認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
<p>仕様書 6(2) 募集する中学生に対して、英語・数学両科を合わせて受講する形を基本として案内している、という認識でよろしいでしょうか。 上記に伴い週 2 回の受講を基本として想</p>	<p>2 教科セットの受講ではなく、1 教科ごとに申込・受講する形となります。 生徒によって 1 週間の受講回数は変わります。</p>

<p>定している、という認識でよろしいでしょうか。</p>	
<p>【仕様書】 4 対象児童・生徒、学年及び募集人数 各会場の参加（登録）人数と、各学年の内訳について、過年度の実績を参考にご教示ください。</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>
<p>【仕様書】 6 基本業務 各クラスの平均講師配置数及び指導形態 （児童・生徒おおよそ何名に対し1名の講師を配置していたか）について、過年度の実績を参考にご教示ください。</p>	<p>別添のとおり回答いたします。</p>
<p>【その他】 令和4年度の本事業の取組として評価されている点や、今後の課題、事業者へ期待することなどご教示ください。</p>	<p>少人数グループ指導に取組み、児童・生徒にきめ細やかな指導を行ったこと。 今後の課題としては、毎年度参加する児童・生徒が変わり、各人の対処方法が異なり一人ひとりの対応を検討する必要があること。 民間事業者のノウハウを活かし、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を参加者が実感できるような事業となることを期待します。</p>

別添

【昨年度の参加者の参加状況（参加者平均）について】

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
出席率	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	77%	80%	94%	86%	79%	84%	英語 79%	数学 83%	英語 77%	数学 76%

会場1は鶴瀬公民館、会場2は水谷公民館、会場3は針ヶ谷コミュニティセンターです。

【対象児童・生徒、学年及び募集人数、各会場の参加人数と各学年の内訳について】

○令和2年度

対象学年	小学5年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	20人	20人	20人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	24人	14人	5人	23人	22人	25人	18人

○令和3年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	25人	20人	15人	25人	20人	15人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	23人	12人	13人	21人	16人	4人	30人	30人	24人	29人

○令和4年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生			
募集人数	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1		会場2	
	25人	20人	15人	25人	20人	15人	英語 30人	数学 30人	英語 30人	数学 30人
参加人数	24人	20人	8人	23人	19人	15人	30人	29人	28人	28人

会場1は鶴瀬公民館、会場2は水谷公民館、会場3は針ヶ谷コミュニティセンターです。

【各クラスの平均講師配置数及び指導携帯】

○令和2年度

対象学年	小学5年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	2	2	1	2	2
講師数	2	2	1	4	4
指導形態	児童5～12名に対して講師1名			生徒9～13名に対して講師2名	

○令和3年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	2	2	2	2	2	1	2	2
講師数	2	2	2	2	2	1	4	4
指導形態	児童6～12名に対して講師1名			児童4～11名に対して講師1名			生徒12～15名に対して講師2名	

○令和4年度

対象学年	小学5年生			小学6年生			中学3年生（各教科）	
会場	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2	会場3	会場1	会場2
クラス数	3	3	2	3	3	3	6	6
講師数	3	3	2	3	3	3	6	6
指導形態	児童4～8名に対して講師1名			児童5～8名に対して講師1名			生徒4～5名に対して講師1名	

会場1は鶴瀬公民館、会場2は水谷公民館、会場3は針ヶ谷コミュニティセンターです。